財務書類の概要(令和5年度決算版)

村の資産と負債の状況(全体ベース)

1. 資産・負債・純資産(貸借対照表) ※() 内は村民一人当たりの金額

「祝貝佐(貝伯刈忠衣) ※()

令和5年度

令和4年度			
	負債		
資 産	3, 132, 757千円		
26, 417, 657千円	(1,048千円)		
(8,838千円)	純資産		
	23, 284, 901千円		
	(7, 790千円)		

		負債
\Rightarrow	資 産	2, 883, 457千円
	25, 264, 661千円	(996千円)
	(8, 724千円)	純資産
		22, 381, 205千円
		(7, 728千円)

R5.3.31現在の人口2,989人

R6. 3. 31現在の人口2, 896人

2. 行政コストの計	·笡
------------	----

※()内は村民一人当たりの金額

経	常行政コスト	4, 619, 479千円	(1,595千円)
	人にかかるコスト	721,578千円	(249千円)
	物にかかるコスト	2, 241, 532千円	(774千円)
	その他のコスト	76, 106千円	(26千円)
	移転支出的なコスト	1, 580, 262千円	(546千円)
経	常 収 益	227,603千円	(79千円)
純	経常行政コスト	4, 391, 876千円	

村民一人当たり経常収益 — 村民一人当たり経常行政コスト = 不足額 79千円 1,595千円 Δ1,516千円 不足額は、地方税や国・県からの交付金などでまかなっています。

3. 純資産比率

資産合計のうち返済義務のない純資産割合を表します。企業会計における「自己資本比率」に相当し、 この比率が高いほど財政状況が健全であると判断します。

[算出式] <u>純資産合計 22,381,205千円</u> = 88.6% (前年度 88.1%) 資産合計 25,264,661千円

4. 社会資本形成の各世代負担比率(世代間の公平性)

(1) 過去及び現代世代負担比率

公共資産の形成に、過去及び現代世代がどの程度負担してきたかを示します。

[算出式] <u>純資産合計 22,381,205千円</u> = 93.4% (前年度 92.2%) 固定資産 23,957,659千円

(2)将来世代負担比率

公共資産の形成に、将来世代がどの程度の負担が必要か示します。

[算出式] 地方債残高 2,107,676千円 = 8.8% (前年度 8.9%) 固定資産 23,957,659千円

5. 資産老朽化比率

有形固定資産のうち、建物、工作物等の償却資産について、耐用年数に対して資産取得からどの程度 経過しているかを示します。この比率が高いほど資産の老朽化が進んでいると判断できます。

[算出式]

有形固定資産(償却資産)の減価償却累計額 37,762,471千円	_	64 4%	(前午角	62.1%)
有形固定資産一土地+減価償却累計額 58,625,983千円	_	04. 470	(明十度	. 02.1/0/

貸借対照表(バランスシート)

村の資産がどれだけあり、資産をどのような財源(負債・純資産)で形成してきたのか分かるようにしたものです。

資產	資産の部			
		一般会計等	全 体	
1	固定資産	23, 474, 042	23, 957, 659	
	事業用資産	4, 716, 948	4, 743, 584	
	インフラ資産	16, 454, 891	16, 846, 828	
	物品	717, 729	737, 668	
	無形固定資産	_	-	
	投資その他の資産	2, 235, 887	2, 294, 609	
2	流動資産	1, 242, 397	1, 307, 003	
	現金預金	394, 065	418, 565	
	未収金	2, 279	6, 504	
	基金	844, 723	880, 603	
	その他の資産	1, 331	1, 331	
資產	合計	24, 716, 440	25, 264, 661	

負債	の部		
		一般会計等	全 体
1	固定負債	2, 150, 779	2, 514, 769
	地方債等	1, 749, 676	2, 107, 676
	退職手当引当金	395, 617	395, 617
	その他	5, 486	11, 476
2	流動負債	306, 708	368, 687
	1年以内償還予定地方債	247, 986	306, 293
	その他	140	285
負債	合計	2, 457, 487	2, 883, 457
純資	産の部	22, 258, 953	22, 381, 205
純資	産合計	22, 258, 953	22, 381, 205
負債	及び純資産合計	24, 716, 440	25, 264, 661

行政コスト計算書

村の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。

	一般会計等	全 体
1 経常費用	3, 774, 005	4, 619, 479
人件費	674, 618	721, 578
物件費等	2, 116, 447	2, 241, 532
その他の業務費用	45, 576	76, 106
移転費用	937, 364	1, 580, 262
2 経常収益	156, 296	227, 603
純経常行政コスト	3, 617, 709	4, 391, 876
臨時損失	13, 165	72, 791
臨時利益	16, 436	16, 436
純行政コスト	3, 614, 438	4, 448, 230

※各表の単位:千円

※各表中の数値は千円単位未満で四捨五入しているため 合計が一致しないことがあります。

純資産変動計算書

村の純資産(資産から負債を引いたもの)がどのように増減したかを明らかにするものです。

		, ,	
		一般会計等	全 体
1	前年度末純資産残高	23, 102, 263	23, 343, 147
2	本年度純資産変動額	△843, 310	△903, 682
	純行政コスト	△3, 614, 438	△4, 448, 230
	財源	2, 879, 225	3, 652, 646
	その他	_	
本年	度末純資産残高	22, 258, 953	22, 439, 465
	2	-▶ 純行政コスト 財源	1 前年度末純資産残高 23,102,263 2 本年度純資産変動額 △843,310 → 純行政コスト △3,614,438 財源 2,879,225 その他 —

資金収支計算書

現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて、区分して表示することで、村がどのような活動に 資金を必要としているかを示しています。

		一般会計等	全 体
前年度末資金残高		279, 540	324, 944
本年	度収支	97, 155	76, 251
	業務活動収支	491, 245	519, 278
	投資活動収支	△248, 690	△251, 674
	財務活動収支	△145, 400	△191, 353
本年	度末歳計外現金残高	17, 370	17, 370
本年	度末現金預金残高	394, 065	418, 565

一般会計等:一般会計+村営バス事業特別会計+学校給食センター特別会計

全体:一般会計等十国民健康保険特別会計(事業勘定)+国民健康保険特別会計(直診勘定)

+簡易水道事業特別会計+集落排水事業特別会計+介護保険特別会計+後期高齢者医療特別会計